

# THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. **722** December 2018

大原社会問題研究所雑誌

# 大原社会問題研究所雑誌

**722** 2018.12

七三二号  
【特集】ケアの脱家族化と子育て——親密圏の変容とリプロダクション

二〇一八年三月

## Special Issue : De-familialization of Childcare:

### Reproduction in Transforming Intimate Spheres

- Introduction to the Special Issue ..... GOTO Hiroko  
 De-constructing Gendered Family to Create Its Alternatives ..... MUTA Kazue  
 Characteristics of the Socialization of Childcare in the Japanese  
 ‘New System for Children and Childcare’ ..... FUNABASHI Keiko  
 “Childcare Market” and the Socialization of Childcare in Japan :  
 Who Should Raise Children? ..... INOKUMA Hiroko  
 Multiplization and De-familialization of Care ..... TOMA Kota

## Article

- “Yusei-Hogo-Ho” and Mental Health Administration in Hokkaido  
 ..... FUNATSU Yuki

## Book Reviews

- FUJIOKA Nobuaki, *Non-elite Young People and the Internationalization of the Japanese Labor-Employment System : An Ethnography of Japanese Working Holiday Makers in Australia* ..... NAGAMINE Tokio  
 HORIKAWA Saburo, *Why Place Matters : A Sociological Study on a Historic Preservation Movement in Otaru, Japan, 1965-2016* ..... NISHIMURA Yukio  
 Ohara Institute for Social Research and ENOKI Kazue (eds.),  
*Labour and Life in Wartime Japan* ..... KANDA Akifumi

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

## OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342, Aiharamachi, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan  
 web site : <http://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/>  
 e-mail : [oharains@adm.hosei.ac.jp](mailto:oharains@adm.hosei.ac.jp)

編集(兼)発行人  
 法政大学大原社会問題研究所  
 〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042(783)2305

定価1,000円(本体926円)  
 年間購読 12,000円(税込)

## 【特集】 ケアの脱家族化と子育て——親密圏の変容とリプロダクション

- 特集にあたって 後藤浩子 1  
 ジェンダー秩序の解体と新しい「家族」の創造 牟田和恵 3  
 「子ども・子育て支援新制度」に見る子育ての社会化の特徴 船橋恵子 17  
 子ども子育て支援新制度がもたらす保育の社会化と市場化 猪熊弘子 33  
 ケアの多元化と脱家族化 藤間公太 58

## ■論文

- 北海道の優生保護法運用と精神衛生行政 舟津悠紀 70

## ■書評と紹介

- 藤岡伸明著『若年ノンエリート層と雇用・労働システムの国際化』  
 長峰登記夫 86  
 堀川三郎著『町並み保存運動の論理と帰結』  
 西村幸夫 91  
 法政大学大原社会問題研究所／榎一江編著  
 『戦時期の労働と生活』  
 官田光史 94

社会・労働関係文献月録 99

月例研究会 井上 史 108

所 報 2018年8月 109

発行／法政大学大原社会問題研究所

発売所／法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-17-1

TEL 03(5214)5540

郵便振替口座 00160-6-95814

一年間に起きた社会・労働分野の変化と  
課題がわかる貴重なデータブック

最新2018年版 第88集

# 日本労働年鑑

法政大学 大原社会問題研究所 編

—おもな内容—

序章 政治・経済の動向と労働問題の焦点

## ＜特集＞ 労働教育の現状と課題

- 第1部 労働経済と労働者生活
- 第2部 経営労務と労使関係
- 第3部 労働組合の組織と運動
- 第4部 労働組合と政治・社会運動
- 第5部 労働・社会政策

＜付録＞ 労働組合の現状 / 労働組合名簿 / 統計・事項索引 / 年表

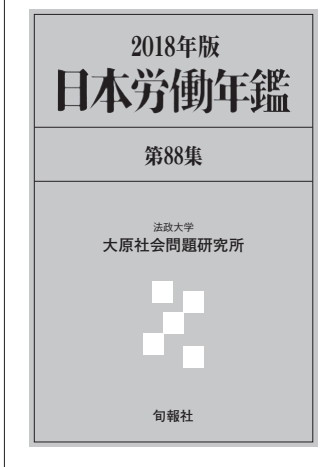
ハーバード大学歴史学教授(日本近現代史、労働史)  
アンドルー・ゴードン

『日本労働年鑑』は、日本の社会、政治、社会政策の現在と過去の変容に関心のある人にとって貴重な情報源となります。過去50年で、おそらく今日ほど労働問題とそこから派生する経済、教育、社会福祉、社会運動の諸分野の課題が多くの人々の関心と呼んでいる時期はありません。私がこれらの問題について調べるとき、バランスのとれた詳しい情報源として最初に参照するのは『日本労働年鑑』です。

推薦  
コメント

### 本年鑑5つの特徴

- ① その年に起きた社会・労働分野の変化や問題、課題を正確に記録、解説。「特集」と「5つの基本テーマ」で構成、収録。
- ② 特に重要なテーマについては、「特集」でさらに深く詳しく解説。
- ③ 政治・経済・経営・社会保障などの視点からも論述。
- ④ 理解が深まる豊富な図表とグラフ。
- ⑤ 社会全体の動きやポイントになる出来事を6つの分野に分けて「年表」で巻末に収録。



本体15,000円+税  
A5判・上製・504頁

旬報社 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町544 中川ビル4F  
電話(03)5579-8974 FAX(03)5579-8975 http://www.junposha.com/

# 日本労働研究雑誌

No.701 2018年12月号

定価 852円+税 年間購読 11,040円(税込)

## 働き方改革シリーズ1：同一労働同一賃金

■提言	雇用管理区分差別の合理性	浅倉むつ子
■論文	正規・非正規労働者間の待遇格差の経済学的分析と改革の意義・課題	川口 大司
	有期・パートタイム労働法の制定・改正の内容と課題	島田 裕子
	均等・均衡待遇規制と労働者派遣	小西 康之
	総合スーパーのパートの基幹化と均衡・均等処遇の取り組み —A社の2000年以降の人事制度の変遷の事例から—	平野 光俊
■研究ノート	正規・非正規の均衡処遇：人事管理論的インプリケーション	島貫 智行
	無限定正社員と限定正社員の賃金格差	安井 健悟 佐野 晋平 久米 功一 鶴 光太郎
	労働政策の展望	これからのキャリアコンサルティングに求められるもの
■論文Today	公正な職場は従業員のストレスを軽減するか	中津 陽介
■フィールド・アイ	生産性と労働時間（ノルウェーから②）	小野坂優子

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23  
☎03-5903-6255

# 労働の科学

Digest of Science of Labour

2018年11月号  
73巻11号

定価 1,200円(税込)  
年間購読 12,000円(税込)

11

## 【特集】見過ごされる・形を変える職業病——早期発見と予防

- ◆総論：職業病の現状から問う問題の所在と対策の課題  
……………古谷杉郎
- ◆職業がん：なぜ職業がんは見過ごされるのか…圓藤吟史
- ◆石綿関連疾患：石綿リスクとこれからの対策…外山尚紀
- ◆化学物質中毒：産業化学物質と健康障害…山野優子
- ◆金属中毒：世紀をまたいだ鉛中毒 ……久永直見
- ◆振動障害：振動障害の現状と対策——その歴史から学ぶ……………石竹達也・森松嘉孝
- ◆熱中症：温暖化する地球、広がる熱中症——暑熱な職場の課題と対策 ……………守田祐作
- ◆巻頭言＜俯瞰＞職業がんの労災認定と根絶をめざして……………堀谷昌彦
- ◆産業保健の仕事に携わって・4 ……………熊谷信二
- ◆凡夫の安全衛生記・23 ……………福成雄三
- ◆産業安全保健専門職と活用・9 ……………谷 直道
- ◆につぼん仕事唄考・62……………前田和男
- ◆織という表現・23……………阿久津光子
- ◆口絵 安全な運行とドライバーの健康のために  
輸送事業者の取り組み・11……………株式会社第一名誠

〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷1-1-12 桜美林大学内3階 公益財団法人 大原記念労働科学研究所  
TEL: 03-6447-1435 (事業部)  
FAX: 03-6447-1436  
HP: http://www.isl.or.jp/